

福岡

福岡本部 〒810-8551
中央区天神1 毎日会館3階
電話092・781・3100 FAX721・6520
fuku-shakaibu
@mainichi.co.jp

南支局 092・592・0077 FAX592・0078
東支局 0940・36・3302 FAX 36・3169
西支局 092・781・3100 FAX721・6520

やっぱり嬉しい

午前10時、早めの昼食の準備をする。鼻歌まじりにトントン、トマトが切れる。嬉しさを隠しようがない。5カ月ぶりに、夫にマーシャンのお誘いがあったのだ。もちろん夫はOK。長いマーシャン歴も互いに高齢となり、メンバーがそろわなかったり、延び延びになっていた

はがき随筆

た。それならそれで健康によいと思っていたのに。この嬉しさは何なのだ。そんなに夫在宅が嫌なのか？ いや違う。2人暮らしも慣れたはず。三度の食事づくりも当たり前。でも、久しぶりのこの気持ち。「夜はうごんでも食べてきて」「おつ、いいぞ」。やったあ。

春日市桜ヶ丘 林田久子(71)

● 2015.9.9

はかた一番どり しゃぶしゃぶに



古賀市の食鳥肉加工・販売会社「あらい」(新井誠社長)が県産銘柄鶏「はかた一番どり」を薄くスライスしたしゃぶしゃぶセットを商品化した写真。お歳暮用として売出す。「はかた一番どり鶏しゃぶ」に使用するのはムネ肉と手羽元。ムネ肉には抗疲労性効果のあるイミダゾールシペプチドという物質が多く含まれ、手羽元は食感の良さが特徴。これに地元

古賀

のニシン醤油と農村加工所「まんま美々」などが作った鶏しゃぶスープとごましゃぶ、おろしほん酢が付く。1セット3、4人分でムネ肉、手羽元が各200g。年内に限り同社に予約すれば1セット2,500円(税込み、送料別)で販売する。

鶏のしゃぶしゃぶは珍しいといふ、同社は「ヘルシーで食感もいい。『食のまち・古賀』から新しい食を発信していきたい」と話す。同社092・941・1174。【柴田種明】

バラエティーに富む 書道教室作品展



毎日書道展委員、毎日女流書展運営委員の川上和子さん(65)「筑前町依井」が主宰する「川上書道教室」の作品展が同町久光、めぐらる図書館ロビーで9日から開かれる。近代詩を中心に、漢字、実用書など12人の15点の書と21人の硬筆作品を展示し写真。川上さんは金子みすゞの詩「積もった雪」や秋月和紙に書いた

筑前

「字を書くことで健康に」をモットーに毎週火、木曜日に自宅で90歳近い人から高校生までが学ぶ。川上さんは「新聞を読んで字を覚え、短歌などに題材を求めています」。

近代詩「宝船」を書いた佐賀県基山町の高田幸子さん(59)は「バラエティーに富んだ展示になった。ぜひ見に来てください」と話した。10月6日に作品を掛け替え、11月9日まで。火曜日休館。【勝野昭龍】

好きな言葉を書に



毎日書道展審査委員の岡桑文さん(79)「城南区」が主宰する書道グループ「桑樹」の書展が8日、中央区六本松1のNHKギャラリー1で始まった写真。今年で18回目。入場無料、13日まで。

中央区

「私の好きな言葉」のテーマで書いた作品が並ぶ。岡さんが最近の目標にしている「いかに遊ぶか楽しむか」をはじめ、会員による大切な時に口ずさむ応援歌「なんだ坂こんな坂」や、「泥に染まらず蓮の花咲く」など思い思いに選んだ言葉を自由に表現した。

岡さんは「書で人生模様をいかに表現するかを追求した。作品の存在感を見てもらいたい」と話している。期間中は午前11時から午後3時から作品解説がある。【山崎あすか】

山歩きにガイドマップ

糸島市は、市内の主な登山ルートをまとめた4種類のガイドマップ「糸島の山歩き」の改訂版(Aの判、全カラー)を6万部作った写真。初心者にも分かりやすいと好評だ。「女界灘を望む山歩き」「二丈岳・女岳・浮嶽・十坊山編」「香振へのいざない」「井原山・雷山編」▽「山歩きを始めるあなた」可也山・立石山・火山編▽「悠久の時を感じる山歩き」

糸島

「高祖山編」。各山の標高の他、福岡や糸島市内からのアクセス、山歩きのアドバース、史跡・景勝地などを紹介している。製作した市インテリジェンス課観光振興係の松田寛さん(34)は「いずれも1000部以下。1年を通して登山者の力量に応じて楽しんでいただけます」。同課092・3302・2079。【三嶋祐一郎】



東から 西から

期間限定で開催されている夜バルの会場



職員給与引き上げ勧告

福岡市人事委員会は、福岡市人事委員会は「万54802円、平均年齢40・4歳」を0・13%

分下回った解消するた。勧告がば、市の給与5億4000万。また50歳民の給与とこの世代大で4%超ることなることな。 【市

西部ガス 逆転許す

第2代表決定戦へ きょうJRR九州と

第41回社会人野球日本選手権大会九州地区予選(日本野球連盟九州地区連盟、毎日新聞社主催)は4日目の8日、長崎市の県営野球場で第1代表決定戦があり、西部ガスは九回2死から逆転を許し、3-5で三菱重工長崎に敗れた。また、敗者復活戦ではJRR九州が九回に東向誠選手のスヨナラ犠飛で熊本ゴールデンライクスを2-1で降した。最終日の9日は、西部ガスとJRR九州の県勢同士が第2代表の座を懸けて激突する。【奥田伸一】



チーム	得点	安打	エラー	三振	四球	犠飛	犠打
三菱重工長崎	0	0	0	0	0	0	0
西部ガス	3	5	1	0	0	0	0
熊本ゴールデンライクス	2	1	0	0	0	0	0
JRR九州	5	10	1	0	0	0	0
合計	10	16	1	0	0	0	0



ら安打を浴びると、一戦に力たんに余裕を失った。次打者に同点打を浴びて降板。リリーフした今村幸志投手も勢いを止められなかった。杉本泰彦監督は「最終回は相手がかまく打った」とかばった。そして、「明日は調子うんぬんではなく、気力の勝負になる」と最後の試合連続

博多区のJR博多駅博多口駅前広場で、同区内で人気の飲食店5店が日替わりで出店する「博多朝カフェ・夜バル」が開かれている。11日まで。地元企業などで作る博多まちづくり推進協議会の主催。昨年、パンとコーヒーを提供する「朝カフェ」

博多駅前 11日までカフェ

加えた。会場には約50席が用意され、多くの通勤客らでにぎわっている。来場者には博多駅周辺の店を紹介する「博多の朝カフェ・夜バルガイド」を無償配布する。協議会の和田規奈さん(29)は「通勤の合間や帰宅前に気軽に立ち寄りほし

きよ